

Economic information

経済情報さっぽろ

2020
January

新春 号 No.203



令和元年度の札幌スタイル認証製品が決定しました。

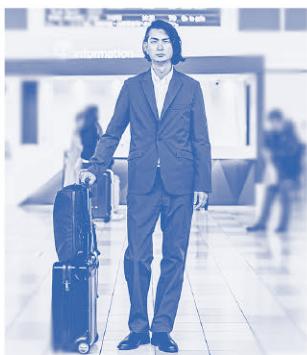


認証式の様子



認証された企業の皆さん

新たに認証された製品（一部）をご紹介します。



IMVER（インヴェル）
ストレッチテックテーラー／
ストレッチテックパンツ
(機能性テーラージャケット・
パンツ)
(株) フォーシーズンズ



Monmecciバッグ
(オリジナルテキスタイル
のバッグ)
monmecci



Suffolk Leather
(サフォークレザーの財布)
Fu's room



結納ウッドクラフト旦 [あした]
(結納箱)
結納ウッドクラフト旦 [あした]
プロジェクト

「札幌スタイル」は、高い品質とオリジナリティを持つ製品を札幌市が認証する地域ブランドです。

去る12月18日（水）に認証式が開催され、新たに11社15製品が認証されました。

札幌スタイル認証製品は、一部を除き、札幌スタイルショップ（北5西2 JRタワーイースト6階展望室入口）で販売しています。



CONTENTS

札幌スタイル新規認証製品紹介	1
年頭のごあいさつ（札幌市長 秋元克広）	2
年頭のごあいさつ	
（株）北海道銀行頭取 笹原晶博）	3
情報BOX	4～7
データで見る！さっぽろ経済の動き	8
中小企業経営セミナー	8



年頭あいさつ (令和2年)

札幌市長 秋元克広

新年あけましておめでとうございます。謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

昨年4月の選挙において、多くの方々のご支持とご信託をいただき、引き続き札幌市のまちづくり役を担わせていただくことになりました。

新時代「令和」の幕開けとほぼ同じくして私の2期目がスタートし、約8カ月が経過しましたが、その間、6月には補正予算を編成し、市民の皆さまにお約束した事柄はもとより、早期に進めるべき事業についてスピード感を持って取り組んでまいりました。

また、今後のまちづくりの指針となる「札幌市まちづくり戦略ビジョン・アクションプラン2019」を速やかに取りまとめるなど、私が市長就任時から掲げる「誰もが安心して暮らし生涯現役として輝き続ける街」「世界都市としての魅力と活力を創造し続ける街」の実現に向けて、全力で市政運営を行ってきたところです。

昨年を振り返りますと、地震や台風による暴風・大雨などの自然災害が日本各地で発生した年がありました。札幌市では「平成30年北海道胆振東部地震」からの復旧・復興、被災者支援に全庁を挙げて取り組むとともに、これまでの教訓を踏まえ、備蓄物資の充実や避難所における生活環境の向上などを図ってまいりました。大規模な自然災害から市民や札幌を訪れる人の生命・財産を守り、社会経済活動を安全に営むことができる災害に強いまちづくりのため、引き続き、街の強靭化を図ってまいります。

一方、昨年は、人々に夢や希望を与えてくれるといった、スポーツの力というものを改めて実感した1年でもありました。札幌市内においても「国民体育大会冬季大会スキー競技会」や「ワールドバラノルディックスキーワールドカップ札幌大会」など大きなスポーツ大会が開催され、成功を収めることができました。また、9月には、アジア初となるラグビーワールドカップが日本で開催され、札幌ドームで行われた2試合では、世界約80カ国からお越しいただいた2万人を含む、多くの方々に世界最高レベルの試合を観戦いただきました。来札したこれらの大会関係者や観戦者に、豊かな自然や食といった札幌・北海道の魅力に加え、札幌のおもてなしや大会運営能力の高さを発信することができたと考えております。準備から開催に至るまで、官民がしっかりと連携して取り組んだからこそ得られた結果と、携わっていただいた全ての皆さんに感謝申し上げます。

今年はいよいよ「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」が開催されます。札幌では、オリンピック競技の男子・女子サッカーに加え、マラソン・競歩が開催されることが決まりました。世界最大のスポーツの祭典の場で、トップアスリートの熱い戦いが間近で体感でき、大きな感動をもたらしてくれる貴重な機会です。開催まで時間は限られていますが、大会の成功に向けて関係機関と一緒に、急ピッチで準備を進めてまいります。また、2月には「スペシャルオリンピックス2020北海道」が、札幌・江別・岩見沢で開催されます。障がいのある方のスポーツ活動への理解が深まるよう、大会PRなどに取り組んでまいります。こうした大会の開催を通じ、地域や文化の違い、障がいの有無を超えて互いに尊重し支えあう社会の実現を目指してまいります。

さて、今年はアクションプランに掲げた取り組みを着実に進める1年としてまいります。まず、福祉に関する複合的な課題に対応するため、地域包括ケア体制の拡充に向けた取り組みを進めるとともに、子育て家庭が安心して働くことができるよう、引き続き、保育定員の拡大や保育人材の確保に取り組んでまいります。また、子どもが健やかに育つ環境づくりを目指し、医療的ケアが必要な子どもの支援体制を整えるほか、第二児童相談所の整備など児童虐待への適切な対応に向けた相談体制の強化を図ってまいります。加えて、若者が地元に就職し定着できる取り組みや、建設業など人手不足が顕著な分野の人材確保・育成対策、札幌の基幹産業である観光業の振興も進めてまいります。

このほか、将来を見据え、都市の魅力と活力に一層磨きをかけるまちづくりを進めるため、冬季オリンピック・パラリンピック招致に向けた取り組みも進めてまいります。昨年、ワークショップなどの機会を通じて市民の皆さんから貴重なご意見を伺うことができました。今年は、頂いたご意見を反映した開催概要計画の策定に向けて取り組んでまいります。また、招致を見据えた公共施設等のバリアフリー化に引き続き取り組むとともに、低炭素で持続可能な街を目指した事業を展開してまいります。

さらに、札幌・北海道発の文化・芸術を活用した街の魅力や活力の向上を図ってまいります。4月には白老町に民族共生象徴空間「ウポポイ」がオープンしますが、札幌市においてもアイヌ文化への理解を深めるきっかけとなるよう、アイヌ文化を発信する空間「ミナバ」が昨年3月にオープンしたところです。今後も「アイヌ民族の誇りが尊重されるまち」の実現に向け、ひいては共生社会の実現に向け、様々な取り組みを進めてまいります。また、12月には、初の冬季開催となる「札幌国際芸術祭2020」が開幕します。雪や寒さを生かしたアート作品の屋外展示を行うなど、札幌の魅力を国内外に広く発信する、北の大地ならではの芸術祭を作り上げてまいります。

札幌市は、2022年には市制施行100周年の大きな節目を迎えます。これまで、1972年の冬季五輪などを経て、197万人を擁する大都市に発展してきました。しかし、この先は人口構造の変化やそれに伴う財政負担の増加など、厳しい時代を迎える見込みです。そうした中でも、持続可能な札幌の将来を形づくっていくため、SDGs（持続可能な開発目標）の視点も併せ持ったまちづくりを進めてまいります。本年は、次の10年に向けたまちづくりの出発点となる重要な一步を踏み出す年にしてまいります。

どうか本年も、皆さまのお力添えをよろしくお願い申し上げます。本年が皆さんにとりまして、素晴らしい1年となることを心よりお祈り申し上げます。



2020年（令和2年）の経済展望 観光都市としての魅力を高める年に

株式会社北海道銀行 取締役頭取 笹原晶博

新年あけましておめでとうございます。

皆さまにおかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。昨年を振り返るとともに、年頭にあたり新年の展望について述べさせていただきます。

■景気の持ち直しテンポが高まった2019年

昨年は、超大型の台風が日本列島を何度も襲いました。中でも台風19号は、広範囲に記録的な豪雨をもたらし、主要河川の氾濫・堤防決壊を引き起こし、甚大な被害を与えました。被害を受けられました皆様に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。一方、4月30日に明仁天皇が退位され、徳仁皇太子が即位し、平成から令和へ新しい時代が始まりました。そのような中、高校時代を札幌で過ごしたリーチ・マイケル主将率いる、ラグビー日本代表がワールドカップでベスト8と歴史的快進撃を成し遂げたことや、吉野彰氏のノーベル化学賞受賞など、地道な努力の積み重ねの結果（成果）が、国民や道民に勇気や感動を与えてくれた一年でもありました。

経済動向を振り返りますと、国内景気は、米中貿易摩擦を映した海外経済の減速から輸出が低迷するも、個人消費や公共投資といった内需が景気を下支えし、緩やかな回復基調が続きました。一方、道内景気は、2018年9月に発生した「北海道胆振東部地震」からの復興・復旧に伴う公共投資の増加が下支えとなりました。また、道内の主要産業である観光では、日韓関係の悪化に伴い韓国からの観光客が減少したものの、欧州・豪州路線の復活やアジア地域全体での観光客の増加が下支えとなったことに加え、道外客の増勢持続などが押し上げ要因となり、観光入込客数は増加基調を維持。設備投資は、食料品製造業等での能力強化投資や、新千歳空港国際線ターミナルビルの大規模拡張工事など、製造業・非製造業ともに増勢が強りました。さらに、個人消費は、雇用・所得情勢の緩やかな改善に伴い持ち直し基調を維持。ただ、住宅投資は、供給過剰感や用地不足がネックとなった貸家の減少傾向持続が下押しとなり、弱含んで推移しました。これらをふまえ、北海道銀行が昨年12月に発表した「北海道経済の展望」では、19年度の道内実質経済成長率を0.7%（名目：1.4%）と予測しています。

■2020年は公需の下支えを背景に、設備投資など内需が景気をけん引

新年の道内経済は、公共投資などの公需による下支えに加えて、設備投資の増勢拡大などを受けて、緩やかな持ち直し基調が持続するでしょう。

家計部門について、個人消費では、消費増税に伴う家計の節約志向の高まりなどを受けて、伸び率の鈍化が予想されるものの、雇用・所得情勢の緩やかな改善が押し上げとなり、前年水準を小幅に上回るとしています。一方、住宅投資は貸家着工の減少持続などを背景に、前年実績を下回ると予想。企業部門をみると、設備投資は製造業における能力強化投資の増加に加えて、非製造業では札幌市内での市街地再開発をはじめとする都市機能の向上、再生可能エネルギー関連の発電・送電施設整備等の投資拡大などが押し上げ要因となるでしょう。政府部門をみると、公共投資は災害復旧工事の増勢鈍化が見込まれるもの、19年度札幌市各会計補正予算による予算の積み増しなどが下支えとなり、小幅ながらも2年連続の増加になるとみています。外需項目をみると、移輸出は、「化学製品」の減少一巡、観光入込客数の増勢持続などを背景に、伸び率は高まるでしょう。以上をふまえ北海道銀行では、20年度の道内実質経済成長率を0.3%（名目：0.8%）と予測しています。

■観光都市としての魅力を高める年に

少子高齢化のペースが全国よりも早く、人手不足が深刻化する北海道では、省力化・合理化投資へのニーズが一層高まるとみられます。また、中長期的な視点での市場の変化を見据え、戦略的に製品の供給力・付加価値率を高めるため、道内拠点における設備拡充、工場新設などの大型投資が多数予定されています。製造業・非製造業を問わず、令和の北海道経済を担う設備投資が進展することで、道内経済力の底上げが期待できます。

また、内需縮小が懸念される道内では、需要を高めるために道外（海外含む）から消費を呼び込むことも重要です。札幌市では今後、東京五輪のマラソン・競歩等の開催、冬季五輪（2030年大会の招致プロセス本格化）などの国際的イベントを控えています。「SAPPORO」を今まで以上に道外・海外へ売り込み、日本を代表する観光都市としての魅力を一層高める年にしたいものです。

最後になりましたが、新しい年が市民の皆さんにとって更なる飛躍の年になることを祈念し、年頭のご挨拶とさせていただきます。

情報 BOX

令和元年度 札幌市産業経済功労者表彰

「札幌市産業経済功労者表彰」は、長年にわたって札幌の産業経済の振興・発展に多大な貢献をされた方の功績をたたえるものです。

今年度は、11月21日（木）に、産業経済功労者表彰を含め、4つの表彰式を合同で行う「さっぽろ市民表彰式」を札幌パークホテルにおいて開催しました。

今年度の産業経済功労者は、次の6名の方々です（五十音順）。



あきや
秋谷 壽之さん

札幌機械センター協同組合 理事長
大和ステンレス工業株式会社 代表取締役



きむら
木村 幸男さん

札幌建設工業協同組合 代表理事
有限会社丸幸木村工務店 代表取締役



おかもと
岡本 繁美さん

札幌碎石共販協同組合 理事長
岡本興業株式会社 代表取締役



まなべ
眞鍋 雅昭さん

札幌商工会議所 常議員
株式会社ほくやく・竹山ホールディングス
代表取締役会長



きたじま
北島 廣さん

札幌商工会議所 常議員
株式会社博善社 代表取締役社長



やまだ
山田 良一さん

月寒中央商店街振興組合 理事長
株式会社ヤマダリビング 代表取締役

令和元年度 札幌市優良工場等表彰

11月20日（水）、市内商工業の振興を奨励するため、特に優良な工場、店舗、協同組合、その従業員などを表彰する「札幌市優良工場等表彰式」が札幌パークホテルで行われ、3団体、12個人の方が表彰されました。

工場の部（2件）

ナカ工業株式会社 札幌工場（札幌市西区）

和光電化工業株式会社（札幌市西区）

協同組合等の部（1件）

札幌エネルギー協同組合（札幌市北区）

工場従業員の部（2名）

菅原栄次郎さん（鶯尾ウッドワーク株式会社）

畠本 紀章さん（株式会社赤帽子）

店舗従業員の部（3名）

笠川 達也さん（三共水産株式会社）

河野 慎一さん（株式会社山サ本間商店）

桑名 徹さん（丸大大館水産株式会社）

組合等職員の部（2名）

小林 孝子さん（札幌狸小路商店街振興組合）

竹内 清輝さん（札幌整振自動車事業協同組合）

技能指導者の部（5名）

京谷 賢さん（株式会社よねざわ工業）

黒田 利美さん（株式会社安本建具製作所）

谷 香織さん（B l o s s o m）

野村 弘典さん（中央建装工業有限会社）

山本紀美雄さん（株式会社ソーシン鋼業）

令和元年度 札幌市優良工場等表



令和元年度女性起業家交流会

様々な分野で活躍する女性起業家をゲストに招き、起業のきっかけなどを支援者とのインタビュー形式で語るトークイベントや、ゲストと参加者との交流会を開催します。

また、同時開催で女性起業家の商品等の物販や展示会も実施します。

起業を目指している女性はもちろん、起業について興味がある方も是非お気軽にご参加ください。新しい自分を見つけ、ネットワークを広げるきっかけづくりにぜひご参加ください。

【日時】 令和2年2月13日（木）

○昼の部 13：30～15：00 （無料託児有）

○夜の部 18：30～20：00

【会場】 札幌市図書・情報館 1階サロン
(札幌市中央区北1条西1丁目)

※展示会は札幌市民交流プラザSCARTSモールにて開催

【対象】 起業を目指している女性、起業に興味がある女性、起業間もない女性など（各回25名程度）



（昨年の様子）

○お申込み・お問い合わせ先（※事前申込みが必要です）

札幌市男女共同参画センター事業係

（TEL：011-728-1255、E-mail：jigyou@danjyo.sl-plaza.jp）

北海道労働局
からのお知らせ

ご存知ですか？「無期転換ルール」

無期転換ルールとは？

有期労働契約が反復更新されて通算5年を超えたときは、無期転換申込権が発生し、労働者の申込みにより、期間の定めのない労働契約（無期労働契約）に転換できるルールです。通算5年のカウントは平成25年4月1日以降に開始した有期労働契約が対象です。

無期転換ルールを避けることを目的として、無期転換申込権が発生する前に雇止めをすることは、労働契約法の趣旨に照らして望ましいものではありません。また、有期労働契約の満了前に使用者が更新年限や更新回数の上限などを一方的に設けたとしても、雇止めをすることは許されない場合もありますので、慎重な対応が必要です。

無期労働契約に転換すると何が変わる？

現在働いている有期労働契約の労働者が無期転換することで次のメリットが期待されます。

- ▶意欲と能力のある労働者を安定的に確保しやすくなる
- ▶長期的な人材活用戦略を立てやすくなる

また、正規雇用労働者や多様な正社員等への転換を実施した事業主に対して助成する制度があります。

「無期転換ルール」の制度の詳細は、無期転換ルール特別相談窓口（厚生労働省北海道労働局雇用環境・均等部 指導課【電話：011-709-2715】）までお問い合わせください。

サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム2019の採択事業をご紹介します

「札幌発ヘルスケアビジネス」の創出・成長を目指す「サッポロ・ヘルスケアビジネス・サポートプログラム」。今年は下記の5社が採択されました。

■心と身体のバランス可視化装置の普及開発／株)BDASH

個人向け加圧トレーニングスタジオを運営しながら、専門性を活かし、自律神経を測定する装置を開発しています。医療機関、美容業界、スポーツ団体、一般企業など、幅広い業種でご活用いただけます。〔お問合せ先：050-3136-7161〕

■デイサービス向け運動プログラム自動作成システム製品化検証事業／株)ルシファ

リハビリ特化型デイサービスにおいて、利用者様の運動プログラムを自動作成するシステムを開発しています。リハ専門職がデスクワークに費やす時間を軽減することで、より利用者様に向き合い、寄り添うサービスを実現します。
〔お問合せ先：011-624-5107〕

■ヘルスケアに特化した製品やサービスを提供するウェブサービス／株)Hokkaido Products

年間数万点以上開発される新たな製品やサービス。「どの製品・サービスが自分に適しているのか分からず。」という課題を解決するため、「適切な方に」「適切なタイミングで」「適切な製品やサービスを届ける」ウェブサービスを開発しています。〔お問合せ先：info@hokkaido-products.jp〕

■フィットネスのノウハウを活用した日常生活動作（ADL）改善サービス提供事業／株)Cinderella Trainers

フィットネスの専門家によるリハビリ特化型デイサービスに加え、デイサービスの卒業者や地域のアクティビティシニアを対象としたフィットネスサービスをご提供することにより、地域の皆様の健康増進に貢献します。
〔お問合せ先：011-215-0190 担当 野田〕

■機能性表示食品の開発と販売促進／株)ノースカラーズ

当社では、無添加や道産・国産素材にこだわった「純国産シリーズ」のお菓子を開発・販売しています。本プログラムでは、機能性表示食品としてのチョコレートの開発と販売促進を行います。〔お問合せ先：011-642-2121〕

シニア雇用の拡大で活気ある職場を!!

札幌市就業サポートセンターは、札幌市が委託する民間事業者とハローワークが共同で無料の職業相談・職業紹介を行っている施設です。

人材不足や高齢化が進行する中で、豊かな経験や技術・人脈などを有し、会社の即戦力として期待できるシニア雇用をご検討下さい！

《シニア求職者の傾向》

- その1. 高い就業意欲を持っており、社会に貢献したいと思っています。
- その2. 経験や技能・技術などが豊富で、即戦力として期待できます。
- その3. 多様な働き方の希望があり、様々な雇用形態や勤務時間に対応可能です。

就業サポートセンターにおいてもシニア求職者が増加しており、その多くが就職につながっています。

求人申込みの企業様に対しては、求人票の書き方や業務内容・勤務時間等の調整方法などに関するアドバイス、高齢者雇用に関する相談対応や好事例提供などを行っておりますので、お気軽にご相談ください。

札幌市就業サポートセンター事務局（株）東京リーガルマインド）

電話 011-708-7865 FAX 011-716-6811

E-mail sap-kaitaku@lec-jp.com

<http://saposen.co.jp>

人材不足解消・テレワーク・企業プランディング・社員のモチベーションアップなどに向けた支援策をご紹介 札幌市・札幌商工会議所共催

働き方改革ロールモデル企業事例報告会

参加者
募集

札幌市は、札幌商工会議所と連携し、女性活躍に向けた働き方改革を推進したい市内の中小企業10社にコンサルティング支援を行ってきました。

この度、働き方改革に取組んだ企業による「事例報告会」を開催いたします。身近な企業が取り組んだ事例を参考に働き方改革にチャレンジしてみませんか。

日程：2月14日（金）14:00～16:00

定員：120社 参加費：無料

会場：ホテルオークラ札幌 フォンテーヌ（2階）
(札幌市中央区南1条西5丁目)

お申込みはコチラ（メールにて） jigyou@danjyo.sl-plaza.jp
お問合せ先 公益財団法人さっぽろ青少年女性活動協会
(札幌市男女共同参画センター内)
TEL:011-728-1255(平日9:00～17:00) FAX:011-728-1229

昨年度の取組過程や活用した
助成金などをまとめた事例集
はこちらのQRコードから



シリーズ
定着若手社員向けスキルアップセミナー
事例報告会

若手社員の職場定着を支援します！

内定者向け研修 を開催！

若手社員向けスキルアップセミナー事例報告会

若手社員の早期離職を予防し、職場定着を支援することを目的に、入社3年以内の若手社員を対象に開催したスキルアップセミナーの成果報告を行います。他社の取組にご興味のある企業様は、ぜひご参加ください。

日 時 令和2年3月4日（水）13時00分～16時00分

- 内 容
- ・スキルアップセミナー受講者を交えてのグループワーク（セミナーを通しての気づきなど）
 - ・職場の定着事例発表
 - ・交流会

対 象 者 スキルアップセミナー受講者と同一企業の方、市内企業の人事・人材育成担当、経営者 など

定 員 30名

会 場 キャリアバンク株式会社セミナールーム（中央区北5条西5丁目7番地sapporo55 5階）

内定者向け研修

市内中小企業に令和2年春に就職予定の内定者に向けて、研修を開催します。

日 時 令和2年3月4日（水）9時30分～16時40分

内 容 ビジネスマナー、接遇の基本、電話応対、名刺交換 など

対 象 者 市内中小企業に令和2年春に就職予定の内定者

定 員 30名

会 場 キャリアバンク株式会社セミナールーム（中央区北5条西5丁目7番地sapporo55 5階）

《お申し込み・お問い合わせ先など》

お申し込み方法 電話、FAX、ホームページからお申込みいただけます。

お問い合わせ先 キャリアバンク株式会社

電話：011-221-9482（電話受付時間：平日9:00～18:00） FAX：011-223-3048

ホームページ 【事例報告会】<https://www.career-bank.co.jp/topics/jyakunensou2.html>【内定者向け研修】<https://www.career-bank.co.jp/topics/jyakunensou3.html>

スタートアップ・プロジェクトルーム入居企業紹介

Vol.10

株式会社 ムーンショット・マーケティング

1. 事業内容

マーケティング・リサーチ（インタビュー調査やアンケート調査、MROC、ミステリーショッピング、ほか）、POS／ID-POSなどのデータ活用支援、商品開発や売り場づくりなどの販促サポート、サービス改善のための勉強会講師など、データやマーケティングに関することを幅広く行っています。リサーチの分野は主に「消費者調査」と「医療用医薬品」の2本柱ですが、消費者調査としてこれまでに取り組んだ業界は、食料品、化粧品や日用品、小売業、サービス業、観光・運輸業、自動車産業など多岐に渡ります。さらに、マーケティングやデータ分析に関する講師の派遣も行っています。社内の研修や勉強会のファシリテーターなど、ご要望に合わせて実施しております。

弊社は2016年10月設立で、現在のメンバーはマーケティング・リサーチ出身の須田、元東急ハンズで販促を行っていた正重、プログラミングや業務の自動化得意とする吉川の3名です。それぞれの経験を活かし、1つの事案を多角的に分析しワンストップでサービス提供できることが、弊社の強みとなっています。当初は札幌商工会議所内の創業ビレッヂに事務所を構えていますが、開業から2年が経ち、スタッフが3名になったことをきっかけに、SPRへの入居を決めました。その際、SPR出身で成功しているIT企業の社長からのアドバイスが入居を決める後押しになりました。このIT企業社長も、実は小樽商科大学大学院の同期生で、人とのつながりに助けられていると感じます。

2. 今後の展望

このたび弊社では、「小さなリサーチ.py」をリリースいたしました。定量調査票のテンプレートを用意することで初めてのお客様でも簡単に実施することができ、さらにVBAおよびPythonで後処理を自動化することにより低価格化を実現いたしました。この手軽なツールが北海道の企業様のリサーチに対するハードルを下げ、リサーチが身近なものになることを期待しております。

今後も様々なことにチャレンジしたいと考えております。「こんなことをしたい」「商品の売り方に困っている」など、リサーチと関係ないかな?と思うようなことでも、解決策を導き出し、お役に立てる可能性が十分にございます。お気軽にお問い合わせください。



株式会社 ムーンショット・マーケティング 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 産業振興センター3階C-7
TEL: 011-806-1443 Mail: miki_suda@moonshotmarketing.jp
URL: <https://www.facebook.com/moonshotmarketing.sapporo/>

スタートアップ・プロジェクトルーム（SPR）とは？

札幌市産業振興センター3Fに設置している創業間もない個人（企業）が入居可能なインキュベーション（起業支援）施設です。新たな技術やビジネスモデルを持つ意欲あふれる個人や、中小企業を対象に低廉な費用で部屋を提供するとともに、様々な支援策により企業の成長をバックアップします。入居者は随時募集（毎月月末締切）しています。施設見学も受付しておりますので、ご興味やご関心のある方は、ぜひお問い合わせください。

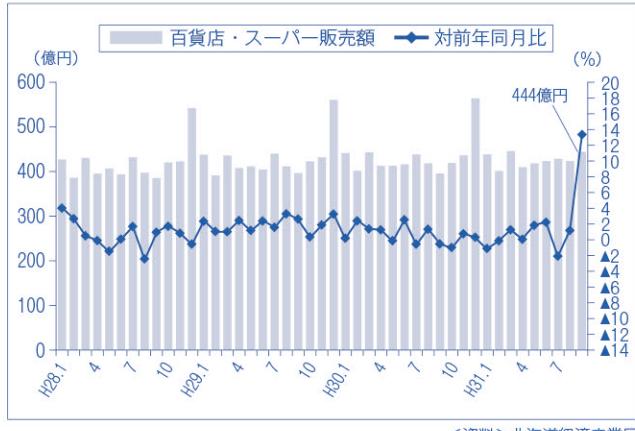
◇お申し込み・お問い合わせ先 札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線 東札幌駅1番出口徒歩7分
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 URL：<http://www.sapporosansin.jp/spr/>

データで見る！さっぽろ経済の動き

統計データの一部から最近の札幌経済の動きをご紹介します
最近の札幌経済は、緩やかに回復しています。

【百貨店・スーパー販売額の推移（札幌市）】

令和元年9月の百貨店・スーパー販売額（札幌市）は444億円で、前年同月を2か月連続で上回りました。



※平成27年7月から調査対象事業所の見直しを行ったため、これに関わる前年比増減率はギャップを調整する処理をした数値で計算しています。

その他、統計情報について詳しくは、札幌市経済観光局ホームページ
「データで見る！さっぽろ経済の動き」をご覧ください。
<http://www.city.sapporo.jp/keizai/top/jyouhou/data/index.html>

データで見る!
さっぽろ経済の動き

中小企業経営セミナー

●中小企業経営セミナー（2月）

内 容	実施日	時 間	定 員	受講料
台湾輸出セミナー ~食品市場の最新情報と台湾進出のポイント~	2月 7日(金)	13:30~16:00	60名	無料
ビジネスコミュニケーションスキルアップ講座~職場でのより良い人間関係構築のために	2月13日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円
仕事の成果を上げる!コミュニケーション力向上講座	2月20日(木)	9:30~16:30	36名	5,000円

●中小企業経営セミナー（3月）

内 容	実施日	時 間	定 員	受講料
フレッシュマンセミナー2日間	3月24日(火) 3月25日(水)	9:30~16:30	60名	8,000円

●創業希望者向けセミナー

コース	内 容	実施日	時 間	定員	受講料
創業塾（第6回）	開業準備編	1月29日(水)	13:30~16:00	20名	2,000円
創業塾（第7回）	資金計画編	2月5日(水)	13:30~16:00	20名	2,000円
創業塾（第8回）	事業計画編	2月12日(水)	13:30~16:00	20名	2,000円
創業塾（第9回）	売上獲得編	2月19日(水)	13:30~16:00	20名	2,000円
創業塾（第10回）	法人設立手続き編	2月26日(水)	13:30~16:00	20名	2,000円
創業希望者のための 創業支援施策説明会	北海道および札幌市の中企業支援センターで受け ることのできる創業支援メニューの紹介。	2月27日(木)	13:30~15:30	36名	無料
第 4 期 さっぽろ起業道場 (全6回/3日間)	①創業の心構え、成功・失敗事例、創業形態 ②事業計画書の作成 ③初心者向けのホームページ作成 ④先輩起業家「成功への軌跡」 ⑤資金・収支計画・資金繰り、税金の知識 ⑥事業計画の発表、アドバイス	3月7日(土) 3月14日(土) 3月21日(土)	9:30~15:30	16名	10,000円

●お申し込み・お問い合わせ先

札幌市産業振興センター 札幌市白石区東札幌5条1丁目1-1 地下鉄東西線
電話：011-820-3122 FAX：011-820-3220 東札幌駅1番出口徒歩7分
URL：<https://seminar.sapporosansin.jp/>

令和2年1月15日発行

印刷・札幌福祉印刷

